

●財団だより●

第 27 回「総合リハビリテーション賞」授賞論文決定

第 27 回「総合リハビリテーション賞」授賞論文として、下記の論文が決定しました。授賞の方には賞金と賞状、並びに記念品が贈られます。

授賞論文 フレイルから改善した地域在住高齢者の特徴—JAGES 縦断研究
Characteristics of community-dwelling older adults improved from frailty : JAGES longitudinal study

受賞者 渡邊良太¹⁾ 竹田徳則²⁾ 林 尊弘²⁾ 金森 悟^{3,4)} 辻 大士⁵⁾ 近藤克則^{5,6)}

1) 津島市民病院リハビリテーション室

2) 星城大学リハビリテーション学部

3) 東京医科大学公衆衛生学分野

4) 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

5) 千葉大学予防医学センター

6) 国立長寿医療研究センター老年学・社会科学センター

掲載号 雑誌「総合リハビリテーション」46 巻 9 号 853~862 (2018 年 9 月号)

この「総合リハビリテーション賞」は前年の 1 月~12 月に株式会社医学書院発行の雑誌「総合リハビリテーション」に掲載された全論文を対象に同誌編集委員会において審査され、リハビリテーション全領域における最優秀論文が選ばれ、贈られる賞です。

主催 公益財団法人金原一郎記念医学医療振興財団

後援 「総合リハビリテーション」編集室

公益財団法人金原一郎記念医学医療振興財団

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-28-24 IS 弓町ビル 7 階

TEL 03-3815-7801 FAX 03-5800-2722

●財団だより●

2019 年度下期助成金募集のお知らせ

2019 年度下期助成事業を下記のとおり 4 種目について実施いたします。

応募受付期間：2019 年 11 月 1 日 (金) ~ 同年 11 月 30 日 (土)。締切日必着。

(A) 第 4 回 生体の科学賞 (予算 1 件 500 万円, 前年実績 1 件 500 万円)

内容：基礎医学医療研究領域における独自性と発展性のあるテーマに対して、現在進行しているもの、計画立案中など、現時点の状況は問わず、研究に要する費用への支援を目的とした助成金です。「生体の科学賞」と賞の称号を冠していますが、過去の業績のみを対象とするものではなく、今後の研究計画も、選考評価の大きなポイントとします。また、所属の異なる複数の研究者による研究内容であっても、本助成金申請者が中心的役割を果たしていれば問題ありません。なお、一定程度の期間経過後に報告書の提出を求めますが、助成金の明細、使途、使用期限に関する制限は設けていません。また、優劣をつけがたい優れた応募がある場合でも受賞は 1 件なので、一度不採択となっても再度応募されることを期待します。

(B) 第 34 回 研究交流助成金 (予算 700 万円, 前年実績 22 件 550 万円)

内容：海外で行われる基礎医学医療研究に関する学会、研究会、セミナーなどで発表・講演するさいの渡航費用と現地滞在費に対する助成金です (予定・計画中を含む)。応募資格は 2020 年 2 月末日現在 45 歳以下の方です。

(C) 第 34 回 留学生受入助成金 (予算 840 万円, 前年実績 7 件 840 万円)

内容：基礎医学医療研究を目的として、海外から日本の教育機関・研究施設へ留学する研修員に対し、研究費などの助成を行います。

(D) 第 33 回 研究出版助成金 (予算 100 万円, 前年実績 該当者なし)

内容：基礎医学医療研究成果の公表を目的とする自費出版に対する助成金です。

※詳細は当財団ホームページ (<http://www.kanehara-zaidan.or.jp>) をご覧ください。応募はウェブ・エントリーのみです。当財団ホームページから、ユーザー登録していただき、該当の応募種目の応募書類を選びダウンロードして必要事項を入力、応募願います。ウェブ以外による応募は受け付けていません。また、種目ごとに記入いただく項目・内容が異なります。ご注意願います。

公益財団法人金原一郎記念医学医療振興財団

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-28-24 IS 弓町ビル 7 階

TEL 03-3815-7801 FAX 03-5800-2722